

平成31年度
(令和元年度)

わたしのアイデアポスト一覧集



市役所1階総合案内に設置している「わたしのアイデアポスト」

令和2年5月発行

弘前市企画部広聴広報課

も く じ

I 「わたしのアイデアポスト」とは	2
II ポストの設置場所など	2
III 平成31年度(令和元年度)に寄せられた提案件数	3
IV 提案に対する回答	4
■ 教 育	4
(学校教育、生涯学習についてのアイデア)		
■ 文化・スポーツ	4
(文化、芸術、スポーツについてのアイデア)		
■ 福祉・保健	5
(子育て、青少年、医療、保健、高齢者、障がい者、国民健康保険、 国民年金、介護についてのアイデア)		
■ 産業・観光	10
(農林業、商工業、観光、物産、雇用についてのアイデア)		
■ 安全・生活環境	18
(防災、消防、交通安全、防犯、ごみ、環境、消費生活、除排雪につ いてのアイデア)		
■ 都市基盤	20
(上水道、下水道、道路、交通、河川、住宅、都市計画、景観、公園 についてのアイデア)		
■ 市 政	23
(窓口サービス、庁舎等管理、行財政運営、広聴、広報、情報公開、 情報についてのアイデア)		
■ その他	25
(上記に分類されない項目についてのアイデア)		

I わたしのアイデアポストとは

「わたしのアイデアポスト」は、市の広聴事業の1つとして、市民の皆さんが気軽に市政に関するアイデアや意見を提案し、市政に参加できるよう設置しています。

この一覧集は、平成31年度（令和元年度）に寄せられた提案の内容と回答などについてまとめたもので、これまで寄せられたアイデアと回答の内容を皆さんと共有するとともに、今後、アイデアをお寄せいただく際の参考として、各アイデアポストに備え付けています。

ご提案は、次頁のとおり幅広い年齢の方からいただいております、また、市政の様々な分野に及んでいます。

現在、「わたしのアイデアポスト」は11箇所を設置していますが、直接投かんしていただくほか、インターネットやファクス、郵送でも受け付けています。皆さんからのアイデアや意見をお待ちしています。

II ポストの設置場所など

- ・弘前市役所総合案内
 - ・岩木総合支所 総務課
 - ・相馬総合支所 民生課
 - ・総合行政窓口（ヒロロ3階）
 - ・市民課城東分室（総合学習センター 1階）
 - ・東目屋出張所
 - ・船沢出張所
 - ・高杉出張所
 - ・裾野出張所
 - ・新和出張所
 - ・石川出張所
- （合計11箇所）

○その他の提案方法

- ・WEB版・わたしのアイデアポスト
弘前市ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

- ・ファクスや郵送

「わたしのアイデアポスト」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して広聴広報課へ。

（送付先）

〒036-8551

弘前市大字上白銀町1-1 弘前市広聴広報課広聴広報係

TEL 0172-35-1194 FAX 0172-35-0080

Ⅲ 平成31年度(令和元年度)に寄せられた提案件数(平成31年4月～令和2年3月)

1. 寄せられた提案件数

(1)月別件数

	31年度	30年度
4月	23	31
5月	23	17
6月	15	32
7月	11	12
8月	23	22
9月	20	13
10月	28	10
11月	25	15
12月	43	9
1月	14	15
2月	8	16
3月	28	15
合計	261	207

(2)ポスト別件数

	31年度	30年度
市役所庁舎	49	49
総合行政窓口	157	116
市民課城東分室	1	1
岩木庁舎	0	2
相馬庁舎	0	0
東目屋出張所	0	0
船沢出張所	1	0
高杉出張所	0	0
裾野出張所	0	0
新和出張所	0	0
石川出張所	0	0
WEB版	47	38
ファクス	1	0
郵送	3	1
持参	2	0
合計	261	207

2. 提案内容別件数

関連部別件数(件数順)

	31年度	30年度
企画部	5	14
総務部	11	-
財務部	8	11
市民生活部	38	18
福祉部	9	29
健康子ども部	17	
農林部	2	2
商工部	9	11
観光部	31	13
建設部	8	12
都市整備部	16	24
岩木総合支所	0	0
相馬総合支所	0	0
会計課	0	0
市立病院	1	0
議会	2	1
上下水道部	0	0
教育委員会	23	12
選挙管理委員会	3	1
農業委員会	0	1
合計	183	149

※複数の部に関連する提案があるため、他の合計件数とは一致しません。
※部の名称は、組織改編前のものを記載しています。

3. 投書者に関すること

(1)記名の有無

	31年度	30年度
記名あり	189	140
記名なし	72	67
合計	261	207

(2)年齢

	31年度	30年度
10代以下	0	4
20代	6	5
30代	8	12
40代	141	81
50代	7	9
60代	7	10
70代	4	8
80代	4	6
記入なし	84	72
合計	261	207

(3)居住地

	31年度	30年度	
市内	176	129	
市外	県内	5	4
	県外	12	8
記入なし	68	66	
合計	261	205	

IV 提案に対する回答

◆教 育

1. 学校給食の牛乳の飲み残しがもたないため他の乳製品との選択制について

<p>提案 内容</p>	<p>小学校給食について。牛乳の飲み残しをよく聞きます。もたないですし、子ども達がちゃんとカルシウムを摂れていないと思います。飲み残しの原因として、好き嫌いがあると思います。そこで、乳製品、カルシウム摂取について、年度初めに選択させればいいのかではないでしょうか。</p> <p>1. 牛乳 2. ヨーグルト 3. Ca せんべい 4. チーズなど。</p> <p>とにかく捨てられる牛乳がもたない。そしてカルシウムの摂り方は今の時代は多様化してきているので、学校給食も変わっていった方がいいと思います。</p>
<p>回答</p>	<p>現在、市では、平成 22 年度以降、市立の全小・中学校において完全給食を実施しております。完全給食とは、「主食」「おかず」「牛乳」による給食のことであり、その中で牛乳は成長期の児童生徒のカルシウムを補給する重要な役割を担っております。</p> <p>年度当初から牛乳以外の乳製品等を選択させてはとのご提案ですが、牛乳と同程度のカルシウム含有量で、他の食品の提供となりますと、カルシウム以外の必要摂取栄養量のカロリーなどに不足や過剰が生じるため、文部科学省が定めている、平均所要栄養量を満たした範囲での献立の提供を行うことは大変困難であります。また現在市では、年に十数回、発酵乳やりんごジュースを提供する日がありますが、これらも、平均所要栄養量を満たすよう、栄養士が詳細な計算をもとに、献立を組み立てております。</p> <p>飲み残し対策として、乳アレルギーや乳糖不耐症などで体質的に牛乳を飲むことができない児童生徒に対しましては、学校と相談のうえ、配送をやめる対応を実施しております。</p> <p>これからも安心・安全な給食を提供していくよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【学務健康課】(令和元年 6 月 17 日回答)</p>

◆文化・スポーツ

1. 石碑の案内板・説明版・パンフレットについて

<p>提案 内容</p>	<p>弘前市誕生 130 周年を迎えたところですが、市内に数多く存在する偉人・故人の業績を讃え刻み建立されている石碑には説明されたものが無く、誰の物なのか、碑文内容・建立者がわからず、誰も石碑の所在を知らず、石碑を見ても興味を示していないため、「石碑への案内板」・「石碑の説明版」・「所在地を示したパンフレット」を作成してもらいたい。先人の偉業・功績を後の世代の人たちに伝え残していくのに必要ではないかと思っております。作成費・維持費は CF(クラウドファンディング)・ふるさと納税の活用がいいのでは。</p>
<p>回答</p>	<p>本市ゆかりの先人の偉業や人物伝につきましては、さまざまな方法で後世に伝え、顕彰していくべきものであります。</p> <p>本市ではこれまで、市民や観光客が一人でも多くの先人の偉業に触れることができるよう、ゆかりのある作家や詩人らの文学碑などの場所をわかりやすく示した「弘前の文学碑マップ」や、弘前公園内にある先人の記念碑等をまとめた「弘前公園の石碑めぐり」を作成・配布するなどの取り組みを進めてきたところであります。</p>

	<p>記念碑等の案内板・解説板については、設置や維持にかかる経費の確保、対象となる記念碑等の選定方法、設置場所など検討すべき課題が多いことから、ご提案のクラウドファンディングやふるさと納税の活用なども視野に入れながら、引き続き調査研究を進めてまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【文化スポーツ課】(平成 31 年 4 月 19 日回答)</p>
--	---

2. 吉川隆弘のピアノリサイタルについて

提案内容	吉川隆弘のピアノリサイタルを夜に開催してほしい。
回答	<p>コンサート等イベントの開催時間については、主催者が、出演者のスケジュールや、主な対象者が参加しやすい時間帯などを考慮し、決定しているものです。</p> <p>5月18日(土)開催の弘前文化センター自主事業「吉川隆弘ピアノリサイタル」の主催者であるアップルウェブ株式会社に伺ったところ、将来の文化芸術を担う子どもたちにより多く来場してもらいたいと考え、気軽に来場できる時間帯として土曜日の午後を設定したとのことです。</p> <p>個々のイベントにより主催者の意図や事情等が異なりますので、ご賢察を賜りますようお願いいたします。</p> <p>なお、ご要望については、今後の自主事業運営の参考にしていただけるよう、市より主催者側にお伝えいたします。</p> <p style="text-align: right;">【文化スポーツ課】(令和元年 5 月 31 日回答)</p>

◆福祉・保健

1. 弘前大学周囲市道の全面禁煙化について

提案内容	<p>弘前大学は、大学病院への国からの助成金の観点及び健康促進を目的として、敷地内全面禁煙を定めています。しかし、それにより周囲の道路に学生・教職員が数歩踏み出し、喫煙している状態です。これは周辺住民から見ても気持ちがよいものとは言えず、人によっては吸い殻をそのまま捨てたり、排水溝に押し込んだりしています。周囲の道路も禁煙とすることで、形だけではない禁煙ができるのではないのでしょうか。ご検討下さい。</p>
回答	<p>市では平成 28 年 8 月に市民・関係者(団体)・市が一体となつたばこの健康被害防止対策に取り組むために、「弘前市たばこの健康被害防止対策の指針」を策定し、その中で受動喫煙の健康影響の PR や受動喫煙防止対策に取り組んで参りました。</p> <p>また「望まない受動喫煙の防止を図る」という目的から、先般、健康増進法が一部改正され、受動喫煙防止対策が強化されました。</p> <p>2019 年 7 月 1 日からは健康への影響が大きいとされる 20 歳未満の方などが利用する施設(大学等含む)などについて原則敷地内禁煙、2020 年 4 月 1 日からはそれ以外の施設についても、一部を除き原則建物内禁煙とすることとされております。対策を講じない場合には罰則規定も設けるなど厳しい規制となっております。また屋外につきましても、受動喫煙防止への配慮することが国民の義務として課されております。</p> <p>市といたしましては、引き続き市民や関係者(団体)へたばこの健康被害について啓発を促していき、喫煙する方のマナー向上、屋内・屋外での受動喫煙防止対策強化に継続して取り組むとともに、健康増進法の改正内容についても周知し、市民・事業者へ適切な受動喫煙防</p>

	<p>止対策を講ずるようお願いして参ります。</p> <p>なお、ご提案の内容につきましては、弘前大学に伝えることといたします。</p> <p style="text-align: right;">【健康増進課】(平成 31 年 4 月 22 日回答)</p>
--	--

2. なかよし会の教室にエアコンを設置してほしい

提案内容	<p>至急対応をお願いしたいです。両親共働きで、夏休みもなかよし会を利用しています。これだけ暑い日が続き、今日は 35 度をこえ、なかよし会では小さい教室に 90 名、熱気で更に体感温度は上がります。市内のなかよし会によってはエアコン設置している場所もあると思いますが、ないところもあります。夏の一番暑い時期、一日いっぱい過ごすには、安心して預けられません。迎えに行くと教室に 4 台くらい扇風機はありますが、涼しくなるわけもなく…更にはお弁当も持参で、食あたりも心配です。暖房と同じように冷房も必要です。小さい体には酷です。死亡例もあるので、すぐにエアコンのない施設には設置をお願いしたいです。体調不良があつてからでは遅いです。安心して利用できるよう対処をお願いします。</p>
回答	<p>お問い合わせありがとうございます。</p> <p>今年度も暑い日が続き、なかよし会利用児童におきましても、現在のところ重篤となる熱中症の例は出ていないものの、児童の暑さ対策は必要であると考えています。</p> <p>児童がなかよし会にいる間、安心して過ごすことができるように気を配りながら、こまめな水分補給や塩分摂取時間をとることや、最高気温だけでなく湿度を見ながら、扇風機や遮光器具を使用する等の対策を講じているところです。</p> <p>しかしながら、問い合わせのありました、「早急にエアコンを設置してほしい」という意見について、近日中にエアコンを設置することは困難ではありますが、市では、「授業で使用する教室(以下、普通教室)を対象とした国の臨時的な補助事業」を活用し、全ての普通教室及び音楽室への冷房設備の設置を進めており、今年度末までに完了を目指しております。</p> <p>来年度につきましては、酷暑期にエアコン設置の部屋を利用できるよう教育委員会と調整してまいりますので、ご理解いただくとともに今年度は、保護者様の判断により、気温が非常に高くなることが予想される日はなかよし会への来会を見合わせるなどの対応もご検討くださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【こども家庭課】(令和元年 8 月 9 日回答)</p>

3. 『エアコン設置補助金』について

提案内容	<p>弘前市は夏に青森県で一番気温が高くなることが多々あり真夏日はもちろん、猛暑日や熱帯夜が続く事があります。にも拘わらず、エアコンを設置していない家庭が多く、また雪国特有の気密に富んだ構造により、熱が籠りやすくなっています。熱中症に罹ると救急車を呼ぶ事もあり、脳障害やパーキンソン病症状・手足の障害等の後遺症が残ったり、最悪死亡することもあります。これにより医療費や救急費が増え市税の圧迫に繋がります。一番熱中症に罹患する場所は自宅です。また、高齢化社会により高温に対応できない方が増える一方です。まずここに対策を行う事が一番ではないでしょうか。その為に、「1 台もエアコンの無い家庭に補助金を出す」を提案いたします。この条例により、県外や近隣の市町村から弘前に移住促進にも繋がると思います。安心して暮らせる街を目指す弘前市に一步近づけるよう、よろしく願いいたします。</p>
回答	<p>熱中症は、高温多湿な環境に長くいることで、体内の水分や塩分のバランスが</p>

	<p>崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をいいます。</p> <p>熱中症を予防するためには、こまめに水分をとることや、外出時には、日傘や帽子を利用すること、エアコンなどで部屋の温度を調整すること、などがあります。</p> <p>部屋の温度調整にはエアコンが有効ですが、現在、本市においてエアコン購入補助の実施予定がございませんので、エアコンを所有していない場合は、涼しい服装で過ごす、部屋の風通しを良くする、すだれやカーテンで日差しを遮る、扇風機の利用、など、工夫をしていただくことで、熱中症を予防していただきたいと思っております。</p> <p style="text-align: right;">【健康増進課】(令和元 8 月 23 日回答)</p>
--	---

4. 弘前市民参画センターの利用について

<p>提案内容</p>	<p>参画センターがヒロロにうつたら、個人では利用できないと言われた。以前の参画センターでは個人利用も可能だったのになぜ？テナント料が高いのですか？なーんもなくなりましたね。前の市長が、人の税金を何十億も使ってこのザマですか？あきれてなーんも言えません。みんなそう思ってますよ。市長さん変わったけど、なーんも前の市長のままじゃないですか！！櫻田さんは昔から応援していましたが、やはり、市長というポストになると大人の事情ですか。何もかもイヤになってきました。弘前市民になり 20 数年ですが、もう限界ですね、ハッキリ言って…。</p> <p>もっと若者～おとしより、赤ちゃん～私たち、全ての市民が暮らしやすい弘前という街にして下さい。あと、私は障がい者です。障がい者にもやさしい街にして下さい。1つ1つ改善しないと、どんどん人口は減り、ますます財政難になります、確実に。</p>
<p>回答</p>	<p>移転後の弘前市民参画センターの利用方法等についてお知らせいたします。</p> <p>弘前市民参画センターは、令和元年7月1日に施設設備等の老朽化等により、元寺町から現在のヒロロ3階へ移転いたしました。今回の移転により弘前市民参画センター独自のスペースは減少いたしましたが、一般の方が自由に利用できる広いスペースがヒロロスクエアの中にすでに設けられていることから、個人利用の場合は、こちらをぜひご利用ください。</p> <p>弘前市民参画センターの打合せスペースにつきましてはセンターの設置目的である「団体の活動支援」のため、登録された団体の方にご利用いただくこととしておりますのでご了承ください。</p> <p>今後も、市民活動支援の場としてサービスを提供していくこととしておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【市民参画センター】(令和元年 12 月 19 日回答)</p>

5. 中学生・高校生の生活習慣病健康診断について

<p>提案内容</p>	<p>中学生か高校生を対象に、若年向けの生活習慣病健康診断をご提案します。</p> <p>現在中高生は学校で身体測定を行っていますが、これに血液・血圧・体組成・骨密度検査を中学生か高校生の段階で1回行い、医師・保健師・栄養士から親子に向けて食生活等の対話・相談を行ってみてはいかがでしょうか。青森県は全国的に見て肥満傾向が高いですが、これは若年の内から始まり多くは食生活が問題となっています。また、成人してからも健康診断の受診率がこれまた低くなっています。若年の内から健康診断を行う事で、生活習慣病予防の知識を得て将</p>
-------------	--

	<p>来の健康を守る事は、県の寿命アップにも繋がるのではないのでしょうか。</p>
回答	<p>弘前市立小・中学校における児童生徒の健康診断は、学校教育法及び学校保健安全法の規定に基づいて毎年実施しております。児童生徒の健康診断の検査の項目は、学校保健安全法施行規則で実施学年ごとに規定されており、弘前市立中学校の健康診断で市独自の血液・血圧・体組成・骨密度検査は実施していません。弘前市教育委員会では、児童生徒の発育・発達診断に成長曲線を利用し、肥満の疑い等の児童生徒に早期に専門医へ受診を促すなど生活習慣病予防に向けた学校健診の活用に努めております。</p> <p>また、児童生徒が健康教育や運動に取り組むことで、児童生徒の健康に対する意識が向上・定着し、健やかな体となり、健康寿命を延ばすことを目的とし、健康教育推進事業として、子どもの頃から望ましい食生活や運動習慣を身に付け、健康に対する意識を持てるように、健康教育講座を開催し、小・中学校の9年間を通して取り組む健康教育プログラムを弘前市立小・中学校で実施し、生涯にわたって健康を保持できる資質や能力を身に付けられるように、さまざまな教育活動を通じて、健康を意識した取組を行っています。</p> <p>弘前市立中学校の健康診断で血液・血圧・体組成・骨密度検査については、今後、実施事例を参考に実施等について研究してまいりたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【学務健康課】(令和元年 12月 25日回答)</p> <p>健康増進課では、若い世代から生活習慣を見直し生活習慣病の発症・重症化予防を図ることを目的に、20～39歳を対象とした「20・30代健診」を実施しております。この事業は、健診を受けるだけでなく、必要な方に個別の保健指導を行い、生活習慣改善の支援を行うものです。</p> <p>今後も、若い世代からの健康意識の向上や、健診を受けやすい体制整備に取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">【健康増進課】(令和元年 12月 25日回答)</p>

6. 小学生のインフルエンザ予防接種費用について

提案内容	<p>毎年インフルエンザが流行し、学級閉鎖や学年閉鎖になっている学校が多いようです。インフルエンザの予防接種費用に関して、未就学児は1回分の助成、65歳以上は1,600円の自己負担とあるようですが、小学生に対しては何の助成もありません。ましてや13歳未満は2回接種、インフルエンザ予防接種料は自由診療のため、大人と同額の請求を2回されます。子供の多い世帯は大変だと思います。予防接種をしても感染し、その後の治療費もかかるというのは大きな負担となります。何かしらの形で小学生も助成の対象としていただけないのでしょうか？</p>
回答	<p>インフルエンザ予防接種については、65歳以上の高齢者を対象としたものは、法律で実施を定められている定期予防接種です。</p> <p>これに対し、子どものインフルエンザ予防接種は、法律で実施が定められていない任意予防接種となっておりますので、各市町村が財政状況等に応じて独自に助成を行っているものであり、弘前市は未就学児に1回分を助成しております。</p> <p>弘前市においては各種予防接種や健診事業等に助成を行っているほか、令和2年10月から乳児を対象としたロタウイルスの定期予防接種の開始が決定され</p>

	<p>ており、今後も財政負担が増えると思込まれることから、現時点では、子どものインフルエンザ予防接種の助成対象を小学生まで拡大することは、難しいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【健康増進課】(令和2年2月10日回答)</p>
--	---

7. 発熱外来を作ってほしい

提案内容	<p>三沢市立病院のようにプレハブでもいいので発熱外来を使って欲しい。</p> <p>まだ青森県ではコロナ感染者がカウントされていないようですが、万一蔓延した場合医療崩壊が起きないように、今から対策を是非お願いいたします。対岸の火事ではありません。</p>
回答	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>当院においては感染症診療室を設置しておりますので、新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者を診察する場合には、そちらで診察することとなり、その周辺は他の患者と交差しないよう封鎖エリアを設け対応することとなります。</p> <p>世界保健機関(WHO)は「パンデミック(世界的大流行)」を表明しており、国内においても感染拡大の状況が続いております。</p> <p>このような状況下では、ご提案いただいた内容も対応策の一つとして、効果があるものと考えられます。</p> <p>当院といたしましても、今後の感染状況に注視しながら、国・県の方針に沿って、万全な体制で対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【弘前市立病院事務局総務課】(令和2年3月16日回答)</p>

8. 石川の祥風園について

提案内容	<p>1. 石川の祥風園を利用しています。風呂は有難いが、浴槽にふたが無いのでお湯が冷めている。冷めない為と燃料の節約の為に是非検討お願いします。</p> <p>2. 祥風園は少し遠いので、もっと近い所にもこの様な施設があればいいなと思っています。</p>
回答	<p>1. 老人福祉センター祥風園をご利用いただき有難うございます。</p> <p>また、この度は、施設運営に関する貴重なご意見をいただき重ねて感謝申し上げます。</p> <p>さて、風呂浴槽の蓋についてですが、ご指摘するとおり、浴槽に蓋をすることは、浴槽の温度が保たれ、燃料の節減に効果があると考えられます。</p> <p>仮に浴槽に蓋を設置した場合、家庭の浴槽よりは面積が大きく、その分蓋も大きくなるため、利用者である高齢者が安全かつ簡単に開閉できるかどうかという問題が考えられます。その点を踏まえながら、施設を管理・運営する指定管理者と十分協議をし、施設の状況等を考慮したうえで、対応について検討してまいります。</p> <p>2. 市では、祥風園のような「老人福祉センター」という施設を市内に計5カ所設置しております。</p> <p>① 鷹ヶ丘老人福祉センター(西茂森一丁目)</p> <p>② 城西老人福祉センター(城西四丁目)</p>

	<p>③ 老人福祉センター祥風園(石川字大仏)※浴場施設あり(沸かし湯) ④ 老人福祉センター瑞風園(高杉字神原)※浴場施設あり(温泉) ⑤ 石川東老人福祉センター(薬師堂字熊本)</p> <p>この他、老人福祉センターの機能に加え高齢者の就労相談も行っている生きがいセンター(南袋町)という施設も設置しておりますが、お住いの安原地区付近には老人福祉センターが設置されていない状況です。</p> <p>市では、老人福祉センターの他に数多くの公共施設を抱えており、現在、その多くが更新時期を迎えているため、今後は既存施設の整備や改修を優先的に実施していかなければならず、現時点では新たな施設の整備は難しい状況となっております。ご不便をおかけしますが、引き続き、既存の施設をご利用いただきたいと思いますと思っております。</p> <p style="text-align: right;">【介護福祉課】(令和2年3月23日回答)</p>
--	---

◆産業・観光

1. 弘前公園中濠観光舟運行期間中の白鳥の移動について

<p>提案内容</p>	<p>ふるさと納税で「さくらのオーナー」になっていることもあり、今年も4月23日～25日に弘前公園を訪れました。丁度さくらが満開で、特にライトアップされたさくらがお濠に映る美しさに大満足して帰ってまいりました。ただ一つ残念だったのが、中濠に棲んでいる白鳥の元気な姿を見れなかったことです。昨年は、「弘前さくらまつり」と「弘前城菊と紅葉まつり」の観光舟運行期間中は植物園の孔雀の檻に入れられていたので、今年もそこで見られると思い植物園に行きましたが、孔雀しかおりませんでした。本年2月の「弘前城雪燈籠まつり」の際は、雪と氷の中濠で僅かに結氷していない石橋付近で元気な姿を見かけましたが、長く厳しい冬を無事乗り越えたことを自分の目で確認できなかったのが心残りです。とは言え、植物園の孔雀の檻では水辺がなく、草の上を歩いたりうずくまったりするだけで、白鳥にとっての生活環境を激変させることには疑問があります。今後も観光舟を運行するのであれば、一時的に観光舟乗り場の北側にフェンスを設置し、石橋との間のスペースで自由に動き回れるようにしてあげることはいずれできないでしょうか？それが難しいければ、中濠の石橋より北側に移動させることもご検討いただきたいと思います。</p>
<p>回答</p>	<p>今年のさくらまつり期間中の白鳥については、中濠観光舟運行に伴い、弘前公園中濠北側(石橋以北)へ移動したところであり、自由に動き回れるスペースは十分に確保しておりますので、ご安心ください。</p> <p>今後ともよろしく申し上げます。</p> <p style="text-align: right;">【観光課】(令和元年5月20日回答)</p>

2. 「ふらういんぐういっち」を使用した町おこし及びサブカルチャーイベントを実施してほしい

<p>提案内容</p>	<p>① 弘前市が舞台の漫画「ふらういんぐういっち」のキャラクターを使用した動きが途絶えてしまっているように思います。アニメ放送終了後から年数が経ちましたがそれと同時にキャラクターが描いたラッピングバスやラッピング列車、ポスターなどが消えてしまい、いま、実際に見ることができるのは「まちなか情報センター」などごく一部に限られてしまいました。このまま一過性で終わるのは寂しいばかりです。</p>
-------------	--

	<p>同じようにキャラクターを使用した町おこしとして静岡県沼津市が舞台の「ラブライブ！サンシャイン！！」がありますが、TV アニメ2期の放映や出演している声優のライブなどが好調で、いまも多くの観光客が聖地巡礼として訪れています。</p> <p>わたしとしては引き続き「ふらいんぐういっち」のキャラクターを使用した町おこしをしてほしいと思いますが、市としての考えをお聞かせください。</p> <p>② 弘前市でサブカルチャー関連のイベントを実施してほしい</p> <p>アニメや声優関連のイベントの多くは東京や大阪などでしか開催されません。もちろん、地方に比べて人口が多い都市部を選択してしまいますが、地元に住んでいる人達にとって、これらのイベントになかなか触れ合えることはまずないかと思えます。</p> <p>そこで、弘前市内でサブカルチャーに特化したイベントを実施してほしいです。具体的には東京などで活躍している声優さんのトークショー、コスプレの撮影会、アニメの上映会などです。もちろん、市単独では難しいと思いますので、民間企業と一体となって実施すべきではないかと思いますが市の考えをお聞かせください。</p>
<p>回答</p>	<p>①2016年に「ふらいんぐういっち」のテレビアニメが放送されましたが、当時は、弘前フィルムコミッション実行員会が中心となり、コラボ企画を実施し、弘前の魅力を発信したことにより、多くの観光客に「聖地巡礼」として当市を訪れていただくことができました。</p> <p>2018年9月には「ふらいんぐういっち」の第7巻が刊行されており、好評であることから、2期放映が実現することを期待しております。</p> <p>市といたしましては、2期放映が決定し、観光客の誘致に効果的であると判断できる場合には、「ふらいんぐういっち」のキャラクターの再活用を検討してまいりたいと考えております。</p> <p>②現在のところ、市が主催するサブカルチャーに特化したイベント開催の予定はございませんが、民間団体が企画したイベントに対して、弘前フィルムコミッション実行委員会が支援するなど、様々なイベント開催の形態を検討してまいりたいと考えております。</p> <p>(参考)</p> <p>弘前フィルムコミッション実行委員会は、映画、テレビドラマ、CM等のロケーション撮影の誘致や撮影に係る支援を行い、作品を通して、弘前の魅力発信やイメージアップを図り、観光客の誘致を図ろうとする委員会で、弘前観光コンベンション協会が事務局を務めております。</p> <p style="text-align: right;">【観光課】(令和元年5月31日回答)</p>

3. 弘南鉄道大鰐線の活性化について

<p>提案内容</p>	<p>弘南鉄道大鰐線について～地域住民の「足」を守るために～</p> <p>1 市長はじめ議員に、弘南鉄道大鰐線を視察してもらう。毎年、議員による海外視察や政務活動費の不正流用等が問題になるが、市民の代表である議員は、弘南鉄道大鰐線を視察し、その結果を報告してもらうことで政務活動費も活かされ、市民のお役に立ててほしい。さらに公共交通等の活性化などの政策を立</p>
-------------	---

	<p>案してほしい。</p> <p>2 小学校高学年生を対象に郊外学習の場として利用を図る。交通と環境教育、弘南鉄道と鉄道豆知識、石川城等歴史教育など。</p> <p>(1)先生が事前に研修等を受け、知識や安全上の問題点等を把握し計画を作成する必要があります。特に安全管理上の問題で、親子学習遠足が望ましい。</p> <p>(2)交通傷害保険や運賃の補助など、行政のサポートが必要です。</p> <p>(3)弘南鉄道の沿革と鉄道の豆知識ガイドブック作成(郊外学習用)</p> <p>3 観光客の誘客促進</p> <p>(1)インターネットで弘南鉄道大鰐線界隈地域の情報発信 大沢駅研修所 小さな交通博物館であり、ラッセル君はじめラッセルヘッド、軌道モーターカーなど、鉄道ファンには人気がある。</p> <p>(2)季節毎に岩木山との写真撮影ベストポイントがあり魅力の一つである。※特に冬場は、ラッセル車の雪煙舞う姿は、迫力満点と言え人気が高い。</p> <p>(3)大仏公園を石川城と改める。地元の人でも石川城跡とは知らない、津軽と南部の歴史的な場所であり、堀越城跡は整備され、これを機会に改め、歴史的な場所としてPRすべきである。</p> <p>(4)サイクルトレインはチラシを作成しアピールを！ ア さくらまつりやねぷたまつり期間は、利用できませんが、検討してみてもは。 ※大仏公園まつりの際、私が利用した 10:30 の電車は私一人だけでした。 イ 自分の生まれ年、一代様の守り本尊とする寺神の情報発信。歴女といわれる若い女性に人気があり、大鰐の大円寺(未、猿)、最勝院(卯)、弘前八幡(戌、亥)、天満宮(卯)など ウ 鳥居の鬼っこ、地域の守護神として鳥居に鎮座、他にはない津軽風習として撫牛子八幡宮で始まったという。大鰐線の石川八幡宮がある。 ※最勝院には、鬼の[喜・怒・哀・楽]面があります。 エ 季節毎に撮影ポイントを紹介 沿線周辺の撮影ポイントの掘り起こしを図る。大鰐茶臼山公園、東奥義塾高校周辺のりんご畑、小栗山農村公園・小栗山神社と桜やりんご、アップルロードのりんごと岩木山、中央駅周辺には教会等の数多くのポイントがあります。 おわりに大鰐線存続のためには、市民の代表である議員が「公共の足」の必要性を自覚し、観光客等の誘客には、周辺の環境等の整備をする必要があります。 小学生を対象に、歴史教育や弘南鉄道の歴史・豆知識等、将来の鉄道ファンを育成する。人口減少において、路線住民の利用促進だけではなく、観光客の誘客がポイントになります。大鰐線界隈には、掘り起こせば観光資源があり、特にサイクルトレイン(大黒様キップ)を重視してはと思いポストに投函させて頂きました。</p>
<p>回答</p>	<p>1 議員による視察について、改選期につき、現段階では回答いたしかねます。 【議会事務局】(令和元年 6 月 5 日回答)</p>

2 現在、市内の全ての小学校では、3・4年生の社会科の授業において、副読本「わたしたちの弘前」を使って学習しています。「わたしたちの弘前」は、市内の小学校教員で構成される小学校社会科副読本編集委員会によって毎年見直しされており、平成30年度版からは、ひろげる学習として、「公共交通ってなんだろう？」のページを新設しています。その中で、弘前市にはどんな公共交通があるかを取り上げ、弘前市と黒石市、大鰐町を結ぶ弘南鉄道についても扱っています。子どもたちは、公共交通の利便性等について学び、たくさんの人が移動するのに便利で、環境にやさしい乗り物であることを理解する機会となっています。

また、石川小学校では、弘南鉄道大鰐線を利用して、6年生の市内自主見学や全校遠足を実施しています。石川中学校では、弘南鉄道大鰐線を利用して、2年生の職場体験学習を実施しています。

なお、都市整備部地域交通課では、公共交通の利用促進に資するよう、市内小・中学校を対象とした出前教室にも対応しており、学校側の要望や学年に応じて講座の内容を設定することが可能となっています。

【学校指導課】(令和元年6月5日回答)

3 弘南鉄道大鰐線につきましては、市として、地域の重要な生活交通と位置づけ、関係者の皆様と連携し、弘南鉄道の安全対策に対する支援と併せて利用促進の強化を図りつつ、その存続に向けて取り組んできたところです。

また、運行事業者である弘南鉄道株式会社におきましても、津軽大沢駅車両基地等におけるイベント開催や、ラッセル車など鉄道ファン向けの貸し切り列車の運行のほか、沿線の魅力を紹介する写真を多数掲載したホームページへのリニューアル、ツイッターやフェイスブック等のSNSによる沿線のイベント情報の積極発信等に努めております。

さらに、市や弘南鉄道株式会社のみならず、大鰐線の存続を目指す沿線関係者等によって組織された弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会や、つながれ！大鰐線つながろう！みんなの交通コンソーシアム等の各種団体のほか、大鰐線の活性化に取り組む有志の方々が、様々な場面を通じて、沿線の魅力の掘り起こしや情報発信、利用の動機づけ等に積極的に取り組んでまいりました。

ご提案いただきました観光面での誘客促進につきましては、大鰐線の利用促進に向けた上記取り組みのほか、昨年度からは、青森県中南地域県民局と弘南鉄道沿線市町村の観光部局等が連携して、誘客拡大に向けた中南地域の魅力発信力強化に取り組んでいるところです。

この取り組みは、弘南鉄道の沿線を「古津軽(こつがる)」のコンセプトで括り、ご提案いただいた石川城址や津軽一代様をはじめとした資源はもちろんのこと、古い祭りや信仰、芸能、食文化など、過去から未来に続く営みの歴史を、沿線に息づく「ものがたり」として生かしながら、それらを電車や自転車であぐり歩きすることで、中南地域の隅々まで誘客を図ろうとするものであり、弘南鉄道大鰐線及び弘南線の両線の利用拡大につながるものと期待されております。

このめぐり歩きにあたっては、ご提案いただきました大鰐線弘南線共通1日フリー切符「大黒様きっぷ」や「大鰐線サイクルトレイン」のほか、「電動アシスト自転車レンタサイクルサービス」等、弘南鉄道株式会社が提供する各種サービスを活用することで、観光客の移動の利便性がさらに高まることから、弘南鉄道株式会社と連携して、これらの周知広報についても取り組んでまいりたいと考えておりま

	<p>す。</p> <p>大鰐線の存続のためには、沿線住民はもとより、国内外からの観光客など、多くの方に利用していただくことが不可欠です。市といたしましては、今後も弘南鉄道株式会社や沿線の各自治体をはじめ、様々な関係者の皆様と共に、あらゆる資源を活用しながら、路線の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>【地域交通課】(令和元年6月5日回答)</p>
--	---

4. 弘南鉄道大鰐線の地名度アップル作戦を企画してみても

<p>提案内容</p>	<p>先月4月に大鰐線の中央弘前―大鰐間で脱線事故が発生して数日間運休になるというニュースを知るとともにその事故の背景には運営する弘南鉄道の経営難があると実感しました。枕木の老朽化によることとされていますが、収益を得ていられれば枕木交換も早期に進んでいたのではないかと思います。今後、枕木の点検と交換を進めるようで、安心して乗車できる路線にしてほしいですが、利用者確保するためにもっと存在感のある大鰐線を目標としてもらいたいと思います。例えば、ストーブ列車と方言でアナウンスするアテンダントが人気の津軽鉄道、車内に大漁旗やイカで装飾し地元の海産物が食べられる観光列車を走らせる道南いさりび鉄道など、利用客は少ないながら工夫を凝らしている路線が全国にはたくさんあります。全国規模の雑誌にも紹介されて乗りに訪れる人が多くいるようです。とある日の津鉄でも車内はほぼ県外からの利用者でたくさんであったという経験もあります。大鰐線においても2月のらんたん列車など単発的なものはありますが知名度的にはこれからという感じを受けます。お金をかけなくても大鰐線に人を呼び込む方法はまだまだあるのではないかと思います。大鰐線の知名度が上がることで利用者が増加し弘南鉄道の収入が増加すれば枕木交換ももっと早期に進められて路線の存続にもつながっていくのではないかと思います。</p> <p>そこで、【大鰐線の知名度アップル作戦】企画をおこなってはいかがでしょうか？ホームページなどでアイデア募集し選考して実現へ向けて動く。条件を1つ大鰐線の沿線でも見られる弘前市の名産「りんご＝アップル」を使った企画にする。なるべく地元の沿線住民の参加をしてもらうようにする「鰐レール意識」(大鰐線の鰐とマイレールの造語を勝手に考えました)を広げていく。特に学生などの参加は大歓迎して将来の世代への橋渡し役にもなっていくものと思います。学生の数が減り、沿線住民も車ばかり利用するから鉄道は行き詰っていくなど言う人もいますが、ここ数年は外国人観光客が増加しており弘前にも多く訪れていてチャンスであると思います。そんな人たちも弘前公園だけではなく大鰐線にも誘客して満喫してもらえるそんな仕掛けが観光都市弘前を盛り上げていく上でも必要なことではないかと思います。</p>
<p>回答</p>	<p>この度は、弘南鉄道大鰐線の利用者確保に関するアイデアをお寄せいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>弘南鉄道大鰐線の利用促進につきましては、地域の方が利用して鉄道を存続させていく考えのもと、これまで主に沿線住民に対する利用の働きかけや、利用機会の提供に取り組んでまいりましたが、観光客等を取り込みながら地域の足を確保していく視点も大事であると考えております。現在、観光面での誘客促進につきましては、青森県と弘南鉄道沿線市町村の観光部局等が連携して、昨年度から誘客拡大に向けた弘南鉄道大鰐線及び弘南線沿線の観光コンテンツづくり</p>

	<p>や情報発信に取り組んでいるところです。</p> <p>また、弘南鉄道大鰐線存続戦略協議会では、弘前さくらまつり期間中、沿線に臨時無料駐車場を設け、さらに大鰐線を利用して弘前公園等を訪れた方に入園料を無料化する取組等を行っております。おかげさまで、徐々に取り組みが浸透し、今年度は過去最高となる3,475人の大鰐線利用者がご来園されたほか、沿線の臨時無料駐車場も多くの観光客の方にご利用いただきました。</p> <p>今後は、りんご園の中を走る大鰐線の特徴を生かして、弘前公園を訪れた観光客を大鰐線に誘客し、大鰐線の魅力を満喫いただけるような仕掛けづくりも必要であると考えておりますので、ご提案内容につきましては、弘南鉄道株式会社や関係者とも共有し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【地域交通課】(令和元年6月20日回答)</p>
--	---

5. 来年のさくらまつりに「The Super Ball」というアーティストを呼んでほしい

提案内容	<p>弘前さくらまつり、毎年楽しみにしております。気が早い様ですが、来年のさくらまつりには、The Super Ballという2人組アーティストを呼んではいかがでしょうか？「弘前公園」という望郷の歌を作り、歌っています。2人のうち、1人は、青森県つがる市出身ということです(佐々木陽吾さん)。親子でよく弘前公園を昔から訪れていて、また青春時代も弘前公園での思い出があるそうです。RABまつりや「ハッピー」という番組、「TBS音楽の日」にも出演した実績があります。ぜひご検討下さい。</p>
回答	<p>さくらまつり期間中は、まつり会場である弘前公園内の四の丸演芸場において、毎日、郷土芸能や弘前に縁のあるアーティスト等の催し物を行っております。プログラムについては、弘前観光コンベンション協会が企画しておりますので、そちらへ情報提供させていただき、検討させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【観光課】(令和元年8月13日回答)</p>

6. 『ひろさき桜ミクスタンプラリー』について

提案内容	<p>桜ミクのスタンプラリーが行われ各地に設置されていますが、設置個所に弘南電鉄大鰐線のどこかの駅を追加しては如何でしょうか？</p> <p>弘南電鉄では車両ペイントで桜ミクとのコラボを行っており、また、駅に設置することで弘南電鉄の乗車客の拡大に繋がると思います。</p>
回答	<p>桜ミクのスタンプラリーは、今年の弘前さくらまつり、弘前ねぶたまつり期間に実施いたしました。</p> <p>次回開催は未定ですが、弘前観光コンベンション協会や弘前市が会員となっている弘前フィルムコミッション実行委員会にて企画しておりますので、提案いただいた内容を共有させていただき、実施の際に検討させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【観光課】(令和元年8月26日回答)</p>

7. ねぶたまつりの場所取り対策について

提案内容	<p>最近、メディアでねぶたまつりを観覧のための「場所取り」について報じる記事を目にする機会が多くあります。運営側としては手をこまねいているようですが、ここはもっと真剣に議論して来年の祭り以降、観覧者がわかりやすいように方向性を示してほしいです。</p>
------	---

	<p>先日、開催された弘前ねぶたまつりに東京の友人と観覧しましたが、運行コースの土手町通りは日中から場所取りのガムテープやシートが通路の半分程度まで貼られていて、通行人が避けるように歩行していました。私たちも場所取りエリアを踏まないように歩いていたら、</p> <p>風ではがれたシートが友人の足に巻き付いてバランスを崩し転倒しそうになりました。友人は「もし転倒してけがでもしたら誰が責任を取ってくれるのだろう。定められたスペースでもないのに勝手にテープなどはって違法行為にはならないのか。」など憤慨していました。弘前出身の自分としても非常に恥ずかしく思い改善できないものかと感じました。「お祭りであるから多少の無礼は許されるのでは」など言う人もいますが、友人のトラブルを目にして、この場所取りが原因で大きな事故につながらないか？心配になりました。運営側では「場所取りをした歩道上の歩行者の影響などきちんと把握しているのでしょうか。場所取りによるトラブルなど発生はしていないのでしょうか。」祭りをするにしても、安全確保が大事で場所取りに関しては以前から問題視されてきたことであります。案内看板の注意事項も拝見しましたが気づかないで見落としするほどで、もっと目立つ周知をしてもよいと思います。</p> <p>私が考える策としては、場所取りをすることでどれだけ歩行者や商店街への迷惑になっているのか。広報等で周知をする。場所取り禁止の看板を目立つように設置。テレビ・ラジオなどのメディアを使用して多く伝えていく。祭り当日は学生ボランティアなど活用して見回りを行い。場所取りのガムテープははがしていく。場所とりを完全になくするのは不可能だと思うので、運行30分程度前からして、通路にガムテープを貼りつけたり、無人状態にするのは禁止。歩行者の通路確保、より多くの観客が見られるように必要以上の場所取りはしないようにルールを決めてみんなが楽しめるまつりにしてほしいと思います。</p> <p>このまま「ずるずると問題を先延ばしにしても運営側にとっても何もよいことはありませんし、ルールをはっきりわかりやすく示してほしいという市民の声もある」ので、対応をよろしく願います。</p>
<p>回答</p>	<p>弘前ねぶたまつりにおいて、チョーク、テープ、紐、椅子、テーブル等で観覧場所を確保するといういわゆる「場所取り」につきましては、道路交通法第76条において『何人も、交通の妨害となるような方法で物件をみだりに道路に置いてはならない』と規定され、違反した場合、3月以下の懲役又は5万円以下の罰金が科されることとなっております。</p> <p>また、弘前ねぶたまつりを主催する「弘前ねぶたまつり運営委員会」においては、弘前ねぶたまつり合同運行の開催にあたり、弘前警察署長に対して道路交通法第78条第1項による道路使用の許可申請を行い、道路交通法第77条第1項による許可を受け、まつりを実施しているところであります。なお、許可の時間については、運行コース部分は午後6時30分からとなっております。</p> <p>これらのことから、午後6時30分より前の「場所取り」につきましては、何人も道路使用許可を受けているものではなく、本来の道路の用途として使用するべきであると認識しておりますし、実際に主催者に対しても転倒し危険、邪魔、汚い、見苦しい等の苦情も数多く寄せられていることに加え、場所取りがねぶたまつりに起因するものであることから主催者といいたしましても様々な対策を講じているところであります。</p> <p>具体的には、「弘前ねぶた観覧マナー」の一つとして、歩行の妨げになる場所取りをしないように看板の設置、広報ひろさきやチラシへの掲載、広報車や会場でのアナウンス、公共放送などの各種媒体によりご協力を呼びかけるとともに、まつり期間中は、毎日、まつりコースをパトロールし、点字ブロックを覆っているものや飛散している等のマナーに反した場所取りにつ</p>

	<p>いては安全性確保のため、撤去も含めて対応しているところでもあります。</p> <p>しかし、中にはパトロール終了を見計らったかのように場所取りを始める方もおり、全てのマナーに反した場所取りには対応できていない状況にあります。24時間体制でのパトロールによる監視をし続けることは人員確保の問題からも困難となっております。</p> <p>またルール作りにつきましては、シート、椅子、テーブルを使用した場所取りについては、個人の私物となっており、撤去にあたっての所有権の課題、商店街の各店舗が行う場所取りと市民・観光客が行う場所取りを区別するかしないかといった課題、場所取りを撤去されたことに対する苦情も数多く寄せられている状況、場所取りを全て禁止にすることは、ねぶたまつりの観覧者が減り、まつり自体の衰退に繋がることを危惧する意見も寄せられていること、主催者が道路交通法の許可権者ではないことから主催者においてもそもそも場所取りを撤去する権限が無いといった解決しなければならない課題が多くあります。</p> <p>以上の状況からも今後はまつりに携わる関係者間において課題解決に向けて対応を協議し、より良い対応策を検討し、より一層安全・安心なまつりの運営を目指してまいりたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【観光課】(令和元年 8 月 26 日回答)</p>
--	---

8. 藤田記念庭園喫茶室について

<p>提案内容</p>	<p>藤田記念庭園喫茶室の営業時間を6時半から19時までとし、ミートソースやクリームソーダなどを提供してほしい。</p>
<p>回答</p>	<p>藤田記念庭園の開園時間につきましては、弘前市藤田記念庭園管理運営規則第3条において、原則として午前9時から午後5時までと定めており、藤田記念庭園内にある喫茶室もこれに合わせて営業しているものです。</p> <p>これまで、午前9時以前の開園及び喫茶室の営業時間の前倒しに関して、また、藤田記念庭園の指定管理者である(一財)弘前市みどりの協会が自主事業として実施した午後8時までの夜間開園時(午後8時まで延長)において洋館及び匠館の喫茶室の営業を午後5時で終了した際にも、開園時間や営業時間の延長に関する要望はございませんでした。以上のことから、藤田記念庭園の開園時間の変更は検討してございませんので、ご了承ください。</p> <p>次にメニューについてですが、喫茶室に確認したところ、ミートソースは提供しているようですが、クリームソーダはないということでしたので、今回の提案があったことを伝えました。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】(令和元年9月18日回答)</p>

9. 弘前さくらまつりを中止にして弘前公園の入園を禁止してほしい

<p>提案内容</p>	<p>今年の弘前さくらまつりを中止にして弘前公園への入園を禁止(開花した期間)にしてください。世界的なパンデミック「新型コロナウイルス感染症」国内でも日々感染者が増加していて、県内でも感染者が確認されています。今後も増加が懸念されていて、国内外各地で外出自粛の要請が出されてどこも警戒状態です。そんな中で弘前さくらまつりを開催できるのでしょうか。来月に入っても感染が収束する可能性が低い中で、100回目だからと開催したことで不特定多数の人が訪れて、園内で宴会や花見スポットに集団ができることで感染拡大でもすれば誰が責任をとるのでしょうか。感染者の行動を確認したら、さくらまつりに行った人が大多数を占めていたら、どのように説明をするのでしょうか。終わりの見えない戦争状態、各地の花見やスポーツイベントなどが中止や延期、東京五輪までもが延期となる中、無理してまで開催す</p>
-------------	--

	<p>る理由はないと思います。園内を閉園にしてまでも予防対策を行うことが求められます。感染を広げてしまうと医療崩壊、重症者・死亡者増加という最悪の事態になるリスクが高く、これまでにない異常事態の中で、記念すべき100回目の花見をととも祝う気持ちになれない市民も多いはず。日本一の桜が見られなくなるのは残念ですが、それよりも命を守ることが求められています。市長が感染防止第一に対応したいと会見されていましたが、その言葉が本当であるなら、さくらまつりを中止・公園の入園禁止にすることではないかと思います。私は毎年さくらまつりに行っていました。今年まつりの開催可否に関わらず行かないことにしました。</p>
回答	<p>弘前公園への入園の禁止について回答いたします。</p> <p>令和2年4月23日から開催する予定であった「弘前さくらまつり」については、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ中止の決定をしたものでありますが、桜の開花時期になれば、多くの方が花見目的で弘前公園を訪れることが想定されます。</p> <p>そのため、現段階では、感染予防対策として出店の禁止、関連イベントの中止、宴会などの園内での飲食行為の禁止、注意喚起の周知看板の設置、各施設へ消毒液の配置などを講じることとしております。</p> <p>弘前公園への入園の禁止につきましては、国の方針や他の事例を参考にしながら、今後慎重に判断してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【観光課】【公園緑地課】(令和2年3月31日回答)</p> <p>※令和2年4月に弘前公園封鎖の決定をしました。</p>

◆安全・生活環境

1. 住宅地域での農地の野焼きを規制してほしい

提案内容	<p>冬以外早朝でも夜間でも行われる野焼き。農業のため仕方ないとはいえ、環境問題が言われる中住宅街が煙モクモクでは健康被害も発生しそうです。我が家には乳児がいるのでアレルギー問題なども不安です。煙が近いので家の窓を閉め切って空気清浄機をつけても家の中は煙臭くなります。生きた心地がしませんし、乳児も心配です。役所の方に聞いても注意しかできない、と。注意して下さっても現状は何も変わりません。一刻も早い規制をお願いしたいです。</p>
回答	<p>適切な焼却施設を用いないで廃棄物を焼却する、いわゆる「野焼き」については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により一部の例外を除き、禁止されております。一部の例外には、農業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却も含まれていることから、全てを規制できるものではありません。しかしながら、こうした農業に伴う野焼き対策の一環として、市では稲作から発生する稲わらを農家から提供してもらい、希望者へ無償で提供するなど、稲わらの野焼き防止と有効活用を目的とした事業も行っており、野焼きに対する規制以外の取り組みの必要性も認識しているところです。</p> <p>今後も、やむを得ない場合であっても生活環境保全上の問題が生じた場合は、その都度、現地にて状況を確認したうえで、原因者に指導を行ってまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【環境課】(令和元年8月15日回答)</p>

2. 市民会館について

提案内容	市民会館を夏は涼しく、冬は暖かくし、全面的に禁煙とし、駐車場を舗装してほしい。
回答	<p>市民会館の温度調節については、常に快適な環境となるよう細やかな調整を心がけております。お気づきの点がありましたら職員にお声がけください。</p> <p>たばこにつきましては、健康増進法の規定により館内を全面的に禁煙化しております。屋外の喫煙所につきましては、利用状況などを見ながら今後の対応を検討してまいります。</p> <p>「駐車場」とは旧市立図書館敷地のことと存じます。ここは、史跡整備の一環として緑地化したもので、今後も常設駐車場としての整備予定はございません。ホール使用者からの申請により一時的に駐車スペースとして開放しているものです。ご理解いただくようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【文化スポーツ課】(令和元年 8 月 16 日回答)</p>

3. 電池のゴミの収集について

提案内容	現在弘前市では、乾電池は不燃ゴミとして処理されていますが、今年 1 月に起こった青森市での清掃工場火事は「燃えないごみに捨てられた電池が原因」と判明しました。弘前市でも、同様の事故が起こる可能性が非常に高いと思われます。乾電池類は別収集にするか、袋分けした方が良いと思われます。
回答	<p>この度はご提案をいただきありがとうございます。</p> <p>モバイルバッテリーや小型家電等に用いられる充電式電池が原因とされる火災や爆発事故は全国的に問題となっており、ごみ収集車の故障や清掃工場の損壊によって正常なごみ処理ができなくなるなど、住民の生活に大きな影響を与えることとなります。</p> <p>当市におきましては、火災等の原因とされるモバイルバッテリーや充電式電池、ボタン電池等は「収集しないごみ」とし、家電販売店等が行っている店頭回収を案内しておりますが、乾電池につきましては、「燃やせないごみ」へ出していただくよう周知しております。</p> <p>ごみ処理施設を管理する弘前地区環境整備事務組合によると、火災等には至っていないものの電池類が原因と思われる小規模な発火・発煙は確認されているとのことであり、ご提案いただいた乾電池類の別収集又は袋分けにつきましては懸案事項であると認識しているため、弘前地区環境整備事務組合や、ごみ収集を受託している事業者等と協議し、検討を進めてまいります。</p> <p>今後もごみの適正排出や減量化・資源化についてお気づきの点がございましたら、お知らせくださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【環境課】(令和 2 年 3 月 18 日回答)</p>

4. 災害廃棄物処理について

提案内容	災害廃棄物処理について、市の土地を活用して堀越など弘前の石川のプールの火力発電の方など土地を捜してゴミ処理会社に依頼して分別するか会社へ分けるか金額を計算して埋め立て(舞浜)なども考えられるので、それぞれ会社と分担して行うのはいかがでしょうか。
回答	<p>ご提案をいただきありがとうございます。</p> <p>災害廃棄物は、適正かつ迅速な処理が必要である一方、被災後一定期間内に大量に発生</p>

	<p>し、様々な性状のものが混ざり合うため、仮置場や収集運搬車両等の確保、分別収集方法等多くの課題があります。</p> <p>現在市では、災害廃棄物が生活環境に大きな影響を及ぼす恐れがあることを踏まえ、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理を図るため、「弘前市災害廃棄物処理計画」の策定を進めております。</p> <p>この計画では、ご提案いただいた「災害廃棄物を一時的に集積する仮置場の設置」や「仮置場に集められた災害廃棄物の処理」について、具体的に順序を定めており、有事に備えるものとしております。</p> <p>今後も、お気づきの点がございましたらお知らせさせていただきますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【環境課】(令和2年3月31日回答)</p>
--	---

◆都市基盤

1. 歩道の設置及び公園の遊具や噴水の設置について

<p>提案内容</p>	<p>滋賀県大津の幼稚園児が巻き込まれた交通事故のニュースを見ました。私の家の前の道路は弘前～鱒ヶ沢間を繋ぐ道路で、車の交通量が多い割に道が狭く、小学生や中学生の通学路になっている筈なのに歩道すらありません。少しでも安心して通学させられるよう、早急に歩道の設置をお願いしたいです。</p> <p>また、公園の遊具が古く、立ち入り禁止の貼紙等がされ、きちんと整備されていない物が多く感じます。1歳頃から乗ることが出来る、足を入れて座る仕様のブランコや幼児用のフェンスで囲まれた砂場、夏に水遊びが出来る遊具や噴水などが欲しいです。岐阜に住んでいたことがあり、岐阜市ファミリーパークや各務原市オアシスパークのような施設が一日中遊べて無料で楽しめてとても良かったです。</p> <p>弘前は安心して子育てしやすい環境作りが他市他県より遅れていると感じています。よろしくお願い致します。滋賀県大津の幼稚園児が巻き込まれた交通事故のニュースを見ました。私の家の前の道路は弘前～鱒ヶ沢間を繋ぐ道路で、車の交通量が多い割に道が狭く、小学生や中学生の通学路になっている筈なのに歩道すらありません。少しでも安心して通学させられるよう、早急に歩道の設置をお願いしたいです。</p>
<p>回答</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご指摘のとおり、通学時における児童・生徒が巻き込まれる交通事故が数多く発生していることは全国的に大きな問題となっております。</p> <p>本市においても、市民の安全・安心な生活の確保に向けた取り組みは非常に重要なことと認識しております。</p> <p>今回の、歩道の設置を要望している道路につきましては、県が管理する主要地方道弘前鱒ヶ沢線となっていることから、市が直接歩道を整備することはできないものであります。</p> <p>については、道路を管轄する中南地域県民局道路施設課に今回の要望内容をしっかりと伝えてまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【土木課】(令和元年6月20日回答)</p> <p>ご承知のとおり、県道31号弘前鱒ヶ沢線は、高杉小学校の指定通学路となっております。登下校時における安全対策について、独狐方面から高杉小学校へ通う児童については、</p>

	<p>毎朝集団登校を実施し、加えて保護者による見守り活動が行われております。</p> <p>また、教育委員会では毎年、通学路合同点検を実施しており、道路管理者や交通管理者、地域住民等とともに危険箇所を確認し、安全対策について検討を図っております。</p> <p>今後も引き続き、学校も含めた関係機関と連携を図りながら、通学路の安全確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【学校整備課】(令和元年 6 月 20 日回答)</p> <p>【交通安全教育啓発・公園の利用について】</p> <p>この度は交通安全及び市の公園に関するご提案ありがとうございます。</p> <p>市では、交通安全意識の向上を図るために、就学前の市内保育園、幼稚園の園児を対象とした幼児交通安全教室、高齢者を対象とした高齢者交通安全教室を行っているほか、関係機関・団体と連携しながら、街頭啓発活動などを通じて、運転者と歩行者双方の交通ルール遵守について呼びかけています。</p> <p>当市には全国でも珍しい交通安全教育を目的とした「城北公園交通広場(弘前市田町三丁目)」を設置しており、子どもたちなどが交通広場内の交通施設を使用して、交通ルールと交通道徳を体験しながら学ぶことが可能となっております。土日祝日や市立小・中学校の春休み、夏休み期間中にはゴーカートやミニ新幹線に乗車できますので、ご利用ください。</p> <p>次に、ご要望のあったフェンス付きの砂場につきましては冬季の積雪によるフェンスの損壊が懸念される等の理由により設置を控えておりますのでご理解いただけるようお願いいたします。</p> <p>また、夏に水遊びができる遊具や噴水を備えた公園は整備されておきませんが、噴水(稼働期間:6月中旬～9月下旬)を備えた公園としては、駅前町に「駅前公園」、末広4丁目に「城東公園」があり、市民の憩いの場として利用されております。</p> <p>なお、公園ではありませんが、駅前から上土手を結ぶ遊歩道「えきどてプロムナード」には、子どもたちが水と戯れ遊ぶことができるように配慮して整備された空間があるほか、幼児も使用できる「城北ファミリープール」が八幡町にございますので、それらをご利用いただけますようお願いいたします。</p> <p>一方で、1歳児頃から乗ることができるブランコについては今後、老朽化したブランコの更新時に設置場所を含めて検討していきたいと思っております。</p> <p>今後も市の都市公園等にある遊具につきましては、定期的な点検等の実施や公園施設の長寿命化計画に基づき、安全に使用できない遊具については利用者の安全を確保するために必要に応じて使用を禁止したうえで更新や補修を実施するとともに、老朽化した遊具についても計画的に更新を行うことで多くの皆さまに安心してご利用いただけるよう整備をしております。</p> <p style="text-align: right;">【地域交通課・公園緑地課】(令和元年 6 月 20 日回答)</p>
--	--

2. 弘南鉄道路線に旅客と貨物を同時輸送する「貨客混載」の導入について

<p>提案内容</p>	<p>今年 10 月から弘南鉄道で経営改善化を目的としてダイヤ改正を行うことが先日公表された。列車の運行本数を減少させる内容であるが、運行本数減少がサービス低下を招きさらなる利用者減少、減便という悪循環をもたらすのではと危惧している。</p> <p>将来的に廃止という結果となった場合、沿線利用者の通勤・通学の足をどのようにするのか？定時性や大量輸送に優れる鉄道以外に担わせても住民への負担がほとんど見られない結果が明らかであるならその方法にすることも理解はできる。しかし、利用者は減少しているが通学や観光利用者がおり、特に近年駅舎が出来た田舎館村の田んぼアート駅など休日等</p>
-------------	---

	<p>多くの乗降客でにぎわっている様子を幾度と確認している。また、同社の車両を愛好家が貸し切りして運行されていることもあり、多くは県外からの参加者で宿泊・飲食等の効果も少ないながらある。このまま路線衰退させるのには今後の地域発展の素材を減らすことにもなるので、存続を望みたい。</p> <p>そこで、旅客と貨物を同時に輸送する「貨客混載」方式を導入してはいかがかと提案したい。これまで貨物輸送はトラック輸送が大半を占めていたが、少子化等によるドライバー不足が深刻化しており物流サービス低下が懸念されている。旅客輸送に関しても朝夕の通勤・通学時間帯以外は空席が目立ち、2両編成の車両に数人しか乗車していない列車が多く見受けられる時間帯もある。そこで、弘南鉄道、物流会社等双方が抱えている課題への対策に貨客混載方式を導入してはと思う。弘南線・大鰐線とも路線延長が20キロ未満で3市1町1村の沿線を有し弘前市を中心とした商業圏域を形成している。運行ダイヤも朝夕30分、日中1時間と余裕があり「貨客混載」をスタートするにも、長大路線や発着駅や時刻が一定ではない路線と比較しても実施しやすい環境ではないかと思う。他県の鉄道会社では実際にこのサービスを実施しているところもあり検証して可能となれば弘南鉄道にも導入してほしい。</p> <p>方式としては北海道新幹線でも導入が検討されているパレットといわれる台車に荷物をつけて積み下ろしするものとする。弘前・黒石・大鰐の始発終着駅を積み込み積み下ろし拠点とする。駅前にトラックの停車スペースを確保し列車の発着時間に合わせて集荷した積荷を列車に移し替える。運用時間は利用者が比較的になくなる平日の日中及び土日祝日の終日を想定。車両は現在の旅客用の7000系車両を利用、1両目を乗客用車両とし2両目の後方に荷物を積載する。7000系は扉の幅も広く、座席もロングシートであるため荷物を積載する際のデメリットが少ないと思われる。利用状況次第では他の駅にも拡大する。鉄道会社にとっても旅客収入以外の収入源を確保できて運営継続につなげられるメリットがある。国でもモーダルシフト等推進事業費補助金を募集し交付するなど貨客混載について積極的に進めていることからこの流れにのってみるのも1つの策ではと思う。</p> <p>これまで単発的なイベントで一時的に集客はできても恒常的な利用者を確保できなければ存続は厳しくなっていく。一番の利用者でもある通学利用の高校生の数が少子化で減少し学校自体の統廃合も進展しており、定期券等の収入も期待できない、沿線人口の減少、道路網の拡充による自動車等交通機関の利用増加など旅客を増やすのは現実的に困難である。路線を存続させるには旅客以外の収入方法を取り入れなければならないが、新規に事業を実施するとなればそれなりの資金と時間、人材の確保などが必要となる。選択肢の中で投資効果が最大ではと思われるのが「貨客混載」ではないかと思う。</p> <p>物流について生活面・産業面での取引での使用に限らず、例えば沿線の農産物を収穫し弘南鉄道を利用して弘前・黒石などに運び、中心街で加工、直売する企画など新たな展開にも活用できるので「貨客混載」の可能性を弘南鉄道などと協議しながら推進してほしい。</p>
<p>回答</p>	<p>弘南鉄道の路線維持に向けた新たな取り組みとして「貨客混載」に係るご提案をいただきありがとうございます。</p> <p>貨客混載につきましては、物流業界の人手不足等を背景として、各地の路線バスや地方鉄道において徐々に取り組みが広がりがつつあり、利用客数の低迷により厳しい経営状況に置かれている地方の交通事業者にとっての新たな収益源の一つとして期待されているものと捉えております。</p> <p>りんご畑や水田などの農村部を多く沿線に抱える弘南鉄道においては、例えば小ロット地域農産品の販売拠点等への輸送など検討の余地があるかと思われませんが、需要の有無、貨客混載に適した路線であるか、物流事業者等の業務効率化や交通事業者の経営安定化につ</p>

	<p>ながるか等、実施形態や効果等を確認・検討する必要があると考えております。</p> <p>この度いただいた貴重なご意見につきましては、弘南鉄道の活性化に向けた検討にあたり参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【地域交通課】(令和元年8月30日回答)</p>
--	---

3. 弘南鉄道大鰐線の BRT やライトレールへの転換について

提案内容	<p>大鰐線では利用者減により維持が困難となっています。その打開策として、一般の鉄道設備よりも軽い、BRT やライトレールなどへの転換を図ることも考えられるかと思えます。欧米ではこれらの交通システムを積極的に取り入れており、マイカー規制をかけるなどして地球温暖化対策を心がけています。</p> <p>また BRT は電化設備不要かつ専用車線を整備するだけであり、ニーズに対応したルート of 柔軟な設定・拡充が容易です。従って中央弘前駅と弘前駅を結ぶ新ルート of 設定も現実的となります。</p> <p>更に大鰐線は路線距離が 20km 未満であり駅間も短いことから、BRT やライトレールの強みを最大限に生かせる良好な環境となっています。</p> <p>BRT やライトレールへ転換することで、その分維持費が軽減化されるため、本数増発や交通系 IC カードの導入へのハードルが下がり、利便性が大幅に向上すると思えます。また、車内精算においては、キャッシュレス化により乗車人員データなども迅速かつ詳細に把握できるようになります。</p> <p>以上のような、地球に優しくかつ運営側としても維持しやすい軽量の交通システムを導入し、利便性向上に努めてみてはどうでしょうか。</p>
回答	<p>弘南鉄道大鰐線の利便性向上に関するご提案を頂戴しましてありがとうございます。</p> <p>大鰐線の BRT やライトレールへの転換につきましては、これまでも同様のご意見を頂戴しており、市といたしましても、過去に実施した調査の中で運行形態の変更等について検討しておりますが、整備に要する費用が大きいこと等が課題となっております。</p> <p>市では、人口減少が進む中で、地域の皆様や当地を訪れる皆様の大事な移動手段を確保していくために、大鰐線や弘南線の維持活性化に向けた取り組みを進めておりますので、この度頂戴したご提案につきましては、地方鉄道の将来的なあり方等を議論していく中で参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【地域交通課】(令和元年12月27日回答)</p>

◆市 政

1. 立体駐車場の料金支払いについて

提案内容	<p>立体駐車場の料金支払いをスマホ決済できるようにしてほしい。</p>
回答	<p>スマートホンによる決済につきましては、現時点では誰もが利用する一般的な決済手段とはなっており、また、駐車場精算機の対応に多額の費用を要するため、導入の予定はございません。</p> <p>しかしながら、今後のライフスタイルの変化にも対応していく必要があると認識しておりますので、様々な課題を勘案し、導入について研究して参りたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【管財課】(令和元年5月20日回答)</p>

2. 図書館でWi-Fiが使えるようにしてほしい

提案内容	<p>図書館でWi-Fiが使えるようにしてほしいです。</p> <p>私は学生で図書館で調べ物をしたり、学習室にパソコンを持ち込んでレポートを作成したりしています。無料のWi-Fiがあればレポートを作成するためにちょっとした調べ物ができるし、資格試験によっては動画配信で試験前のポイントや解答速報を行なっていてそれを見られるようになるのでとても便利だと思います。ご検討お願い致します。</p>
回答	<p>ご提案、ありがとうございます。</p> <p>弘前市立図書館は平成29年4月1日から指定管理者制度を取り入れ、指定管理者がさまざまな新しいサービスを提供するようになりました。館内Wi-Fiもその一つで、閲覧室・ロビーに置いている共用パソコンと同様、ネット環境を取り入れた図書館利用のために使っていただいております。</p> <p>ただ、Wi-Fiの届く範囲が狭いため、学習室などでは使い勝手が悪いとの声を頂戴しましたので、平成30年6月からWi-Fi設備を増強し、学習室でもストレスなく使えるように改善いたしました。</p> <p>図書館の2階・3階にある学習室には連日たくさんの方が資料やパソコンを持ち込んで勉強していらっしゃいます。ぜひこれからは遠慮なく学習室にパソコン等を持ち込んで調査や勉強にご利用ください。</p> <p>【教育委員会生涯学習課 図書館・郷土文学館運営推進室】(令和元年6月12日回答)</p>

3. 市民会館のトイレについて

提案内容	<p>市民会館のすべてのトイレを洋式化し、タオルペーパーの設置をしてほしい。</p>
回答	<p>市民会館のトイレは、男性用小便器を除き、全て洋式化されております。</p> <p>タオルペーパーの設置につきましては、利便性の向上につながるものですので、指定管理者とともに設置の可能性を検討してまいります。</p> <p>【文化スポーツ課】(令和元年7月11日回答)</p>

4. 文化センターや市民会館などの駐車場について

提案内容	<p>文化センターや市民会館などの駐車場を24時間化してほしい</p>
回答	<p>弘前文化センター駐車場につきましては、年末年始を除きまして24時間利用することができます。ただし、近隣にお住まいの方への配慮から、入出場は午前8時から午後10時までの時間帯に限らせていただいております。</p> <p>市民会館につきましては、一時的な駐車スペースとして構内を開放しているものです。同敷地については国指定史跡に指定されており現状以上の整備ができないことから、ご要望にはお答えできません。ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、市立観光館地下駐車場は、年中無休で24時間利用することができることとなっております。</p> <p>【文化スポーツ課】(令和元年9月18日回答)</p>

5. 総合学習センターにおける禁煙対策の改善について

提案内容	<p>地域県民局便りでは、受動喫煙(2018年7月)より行政機関等で原則敷地内禁煙が学習センターでは守られていない。</p>
------	--

	<p>駐車スペースそばに喫煙スペースが設定されて灰皿等が置いてあり、青少年が受動喫煙の…。</p> <p>改善を希望します。</p>
回答	<p>健康増進法の一部を改正する法律の施行に伴い、公共施設の類型に応じて、原則敷地内禁煙又は屋内禁煙といった措置を講ずることが法律上の義務となりました。</p> <p>行政機関の庁舎や学校、病院等の第1種施設は原則敷地内禁煙、第1種施設以外の公民館等の併設施設は第2種施設となり原則屋内禁煙とされているところでございます。</p> <p>第2種施設に分類される弘前市総合学習センターにつきましては、原則屋内禁煙とし、受動喫煙防止対策として施設の入口から半径20メートル以上離れた場所に設定しております。しかし、ご指摘のように子どもなどの受動喫煙により健康が損なわれるおそれについては常に考慮すべきことと認識しておりますので、喫煙場所の変更又は原則敷地内禁煙化を検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】(令和2年2月27日回答)</p>

◆その他

1. 議員控室の禁煙について

提案内容	<p>受動喫煙対策を強化する改正健康増進法が7月1日、一部施行され全国の学校や病院、行政機関の敷地内が原則禁煙となり、弘前市役所においても敷地内の喫煙所を撤去したと報道があった。しかし、各自治体で議員控室の対応状況となると取扱いはそれぞれに異なることである。ついては、弘前市役所においては議員控室が禁煙となったかどうかをお聞きしたい。</p> <p>なお、弘前市役所の議員控室は、行政機関である市役所庁舎の一部であるため、もし禁煙としない場合は、法律違反のおそれもあるため、禁煙としない場合はその見解もあわせてお聞きしたい。</p>
回答	<p>市役所庁舎と同様に議員控室も禁煙としております。</p> <p style="text-align: right;">【議会事務局】(令和元年7月18日回答)</p>